

科目コード	E316
授業科目名	産業疫学
授業科目名(英文)	Occupational Epidemiology
講義室等	6103
学科	産業衛生科学科
対象学年	3年
開講学期	前学期
必修・選択の別	選択
単位数	2
時間数	30
該当ディプロマ	産DP-2健康管理学
該当コンピテンス	◎産CP-4、○産CP-2、△産CP-3
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	寶珠山 務
授業の概要	疫学の基本的な考えを理解し、疫学手法の適切な使い分けと研究結果を批判的にみる見識を習得する。特に、産業現場における有害因子と健康障害との因果関係の検証のための調査研究を企画立案できることを目標とする。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 疫学研究方法の基本的原則が理解できる。 2. 記述および分析疫学の各方法の利点、欠点を説明できる。 3. 偏り、交絡、誤分類などが研究結果にもたらす影響を説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習60時間
成績評価方法	参加の仕方(20%)、小テスト(30%)、レポート(30%)、発表会での成績(20%)を勘案し、100点中60点以上を合格とする。
教科書	①中村好一著「基礎から学ぶ楽しい疫学」第4版 2020年(医学書院) ②労働衛生のしおり令和4年度版(中央労働災害防止協会)
参考書	日本疫学会編「疫学-基礎から学ぶために」(南江堂)
その他	レポートを期日までに提出すること。

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.4.3	木	II	疫学概論	講義	寶珠山 務	2	
				予習 教科書①(第1章1-6頁)を読んでおくこと。				
				復習 講義内容の復習。				
2	R7.4.10	木	II	疫学の基礎Ⅰ：疾病頻度の測定	講義	寶珠山 務	2	
				予習 教科書①(第2章7-23頁)を読んでおくこと。				
				復習 講義内容の復習。				
3	R7.4.17	木	II	疫学の基礎Ⅱ：ばくろの測定	講義	寶珠山 務	2	
				予習 教科書①(第4章43-82頁)を読んでおくこと。				
				復習 講義内容の復習。				
4	R7.4.24	木	II	疫学の基礎Ⅲ：偏りと交絡、誤分類	講義	寶珠山 務	2	
				予習 教科書①(第5章83-117頁)を読んでおくこと。				
				復習 講義内容の復習。				
5	R7.5.1	木	II	疫学の基礎Ⅳ：統計的問題(検定、誤差、サンプルサイズ)	講義	寶珠山 務	2	
				予習 教科書①(第5章155-203頁)を読んでおくこと。				
				復習 講義内容の復習。				
6	R7.5.8	木	II	因果関係の立証：関連と関係、Hillの判定基準、因果ダイアグラム	講義	寶珠山 務	2	
				予習 教科書①(第6章118-127頁)を読んでおくこと。				
				復習 講義内容の復習。				
7	R7.5.15	木	II	産業疫学領域の研究事例Ⅰ	講義	寶珠山 務	2	
				予習 配付資料の熟読。				
				復習 講義内容の復習。				
8	R7.5.22	木	II	研究デザインⅠ：記述疫学と分析疫学、断面研究、介入研究	講義	寶珠山 務	2	
				予習 教科書①(第4章43-82頁)を読んでおくこと。				
				復習 講義内容の復習。				
9	R7.5.29	木	II	研究デザインⅡ：症例対照研究とコホート研究	講義	寶珠山 務	2	
				予習 教科書①(第4章43-82頁)を読んでおくこと。				
				復習 講義内容の復習。				
10	R7.6.5	木	II	産業看護における疫学の活用	講義	中谷 淳子		
				予習 産業看護で疫学を応用できる事例を考えておく。				
				復習 講義で取り上げた事例を振り返る。				
11	R7.6.12	木	II	作業管理・作業環境管理と疫学	講義	庄司 卓郎		
				予習 作業管理・作業環境管理で疫学を適用できる場面を考えてみる。				
				復習 講義で取り上げた事例を振り返る。				
12	R7.6.19	木	II	産業疫学領域の研究事例Ⅱ	講義	寶珠山 務	2	
				予習 配付資料の熟読。				
				復習 講義内容の復習。				
13	R7.6.26	木	II	グループ研究Ⅰ	グループワーク	寶珠山 務	2	
				予習 講義内容の確認。課題の下準備。				
				復習 課題に取り組む。				
14	R7.7.3	木	II	グループ研究Ⅱ	グループワーク	寶珠山 務	2	
				予習 課題の検討。				
				復習 課題にさらに取り組む。				
15	R7.7.10	木	II	発表会	発表	寶珠山 務	2	
				予習 課題発表の準備。				
				復習 課題の整理等。				